

社会福祉法人花園会

特別養護老人ホーム レジデンス花



社会福祉法人 花園会
特別養護老人ホーム レジデンス花

- ▼静岡県静岡市清水区中河内
- ▼施設理念【旅路をともに】
- ▼定員100名
- ▼ショートステイ定員20名
- ▼デイサービス定員35名



平成28年4月 清水区和田島
レジデンス花地域支援ステーション開設

▼レジデンス花地域密着型
デイサービスみなもクラブ



▼居宅支援事業所



▼両河内地域包括支援センター

リフレッシュ体操を通して 見えてきた業務改善

～日々の業務を見直すことで時間を作ろう～

社会福祉法人花園会
特別養護老人ホーム レジデンス花
発表者：東棟3階 栗田美咲 深澤真実

平成28年度：フロア課題
【職員同士のコミュニケーション不足】

レジデンス花 3階 勤務体制

▼入居者様(1ユニット10名)2ユニットの20名

▼常勤職員8名

早番(2名) 6時～15時

遅番(2名)12時～21時

夜勤(1名)21時～ 6時

▼パート職員2名

9時～17時

9時～14時(5時間勤務、休憩時間なし)

	6時	9時	12時	12時半	13時	13時半	14時	14時半	15時	17時	21時
早番				休憩	入浴介助		早番ひとりで対応				
遅番				遅番ひとりで対応			休憩				
パート職員1				休憩		環境整備					
パート職員2					入浴介助						

	6時	9時	12時	12時半	13時	13時半	14時	14時半	15時	17時	21時
早番				休憩			早番遅番で対応				
遅番					休憩		早番遅番で対応				
パート職員1				休憩	入浴介助		早番遅番のフォロー				
パート職員2					入浴介助		*入浴介助をパート職員へ				

▼職員全体の業務が安定

▼二人介助の対応が確実に・・・

▼情報共有の機会



業務にも、こころにも
余裕が生まれました

【リフレッシュ体操】



【リフレッシュ体操の規模縮小の原因】

- ①入居者様のADLの低下
- ②リフレッシュ体操の内容が入居者様に合っていなかったこと
- ③職員の参加意識低下

【リフレッシュ体操を明確に】

上半期は日程、時間、参加の入居者様、担当する職員準備が不明確といった状態でした

【改善点】

- ▼日程:会議や参加する入居者様の入浴日の兼ね合い、体力等を考慮
- ▼時間:14時から体操の準備ができるようフロアに伝達
- ▼参加の入居者様:ユニット会議にて決定
- ▼担当職員、席順を決定

【リフレッシュ体操の規模縮小の原因と対策】

①ADL低下

⇒「体操できないから参加しない」ではなく、職員と一緒に参加する形へ



【リフレッシュ体操の規模縮小の原因と対策】

②体操内容

⇒入居者様に合わせた体操内容へ

③職員意識

⇒不明確な部分を明確にし、情報共有



【成果1】 レクリエーションを行いやすい環境へ！

入居者様と手作りのおやつや食事を楽しめるようになりました。



【成果2】 職員もリフレッシュの時間へ！



【成果3】
入居者様の意向に沿うケアに
取り組めるようになりました！

入居者様が行きたいと
仰っていた地域のお祭りへ
行きます～！

ぜひ！行きましょう～！



【今年度の取り組みによる課題】

- ①業務表の更新が遅れてしまうこと
⇒その日の入居者様の状態にあわせ臨機応変に対応
- ②早番職員の業務の増加
⇒パート職員の協力を受け、就業時間内に業務を終える
- ③取り組みへの意識の共有
⇒業務表見直しで、誰もが担当できるように話し合い



日本平動物園へ

地域のお祭りへ
輪くぐりさん 宗像神社



音楽を聞きながら
おいしいおやつに舌鼓・・・

8020運動
歯科の表彰式へ

【旅路をともに】

ご清聴ありがとうございました

